

◆ 空調節電対策のポイント

下記3項目の対策が必要です。

直ぐ出来る、1と3の見直し・再確認を提案します。

1.空調負荷の削減

- 室内熱負荷の削減
 - ・製造装置の稼働削減
 - ・ " " の待機電力削減
 - ・照明の削減
 - ・FFU運転台数の削減
- 外気負荷の削減
 - ・局所排気量の見直し削減
⇒外気量削減
 - ・熱排気(35°C以下)の
CR内放出

他

2.システムの高効率化

- インバータ採用による部分負荷時の高効率化
- 冷却塔の統合型化等による冷却水温度の低減
- 高効率機器の採用

他

3.運用上の微調整

- 温度設定の見直し
 - ・室内温湿度条件の変更
23°C・45% ⇒25°C・45%
 - ・冷水温度 7°C→8~9°C
 - ・冷却水温度設定 32→25°C
 - ・外気除湿後の再熱取止め
- 自動制御でのX制御
→V制御→U制御へ

他